

忠生第1だより 高齢者支援センター 忠生あんしん相談室

2023年初夏号

町田市忠生第1高齢者支援センター
町田市下小山田町3580
ふれあい桜館1階
TEL 042-797-8032
FAX 042-797-8830

地域ケア推進会議報告

①支え合いの町忠生「災害と感染症の中での私たちの暮らし」

2011年に発生した東日本大震災をきっかけに、災害時に一人暮らし高齢者や自分で避難できない人をどのようにケアしていくか、忠生地域の医療・福祉・地域の関係者で構成される「支え合いの町忠生」で話し合いを続けてきました。

2021年度企画の「防災と感染症の中での私たちの暮らし」はコロナ感染拡大により開催を見合わせましたが、2023年3月11日(土)オンライン会議(Zoom)を活用して開催。会議では高齢、障がい、地域、医療の立場からコロナ禍における感染対策や地域の現状を発表。参加者同士のグループワークでは「感染対策で苦慮した面だけでなく、前向きな意見を聞くことができて良かった」という感想がありました。

今後、いつ訪れるかわからない災害に対して、それぞれの立場でできる感染症対策を含めた備えについて、整理し発信していく予定です。



②「地域につながるフレイル予防（社会資源の活用）」

講師：南町田病院 作業療法士 今村美和子氏

コロナ禍における外出機会の減少に伴い、高齢者のフレイル(※)が進行しています。社会資源を活用することで、地域につながることや人との交流を持つことがフレイル予防に効果的と言われています。自立支援・重度化防止の視点から、地域資源の情報を共有し、活用方法を検討しました。地域資源活用のための交通手段がないこと、資源自体の情報をよく知らないことが課題として挙がりましたが、地域につながることの意義を確認しました。

高齢者支援センターでは地域の社会資源を掲載している冊子を作成しています。興味のある方はぜひ忠生第1高齢者支援センターまでご連絡ください。

※フレイルとは「健康な状態」と「要介護状態」の中間の状態。
自分の状態と向き合い、予防に取り組むことで進行を緩やかにし健康に過ごせていた状態に戻すことができます。

